



TKK 共通シラバス

1. 科目名	社会貢献概論		
2. 教員名	前林 清和	3. 担当大学	神戸学院大学
4. 対象学年	2年	5. 開講時期	前期
		6. 単位数	2単位

7. 授業のねらい及び具体的な達成目標

古代ギリシャの哲学者アリストテレスは、人間は「社会的動物」であると捉えた。つまり、1人では生きていけないのである。人間は、家族、学校、職場などの集団に属し、そこでの習慣、規範に従って行動している。しかし一方で、個人として社会に影響を与え、社会を変化させることができる。そして、人を傷つけ殺すこともするが、人を助けることもする。したがって、どのような生き方をするかは、人間の意志によるのである。

社会貢献も、まさに人間の意志によって行われる活動である。言い尽くされた言葉であるが、21世紀の明暗は、社会貢献活動が活発に行われるか否かにかかっているとよい。なぜならば、グローバル化のなか、自分だけ、自分の国だけがよければ良い、という世界は成立しなくなっていくからである。

この授業では、人間としてのあり方をもう一度、社会貢献という観点から考えてみたい。

8. テキスト、参考書、指定図書

前林清和『Win-Winの社会をめざして—社会貢献の多面的考察—』
晃洋書房 2, 200円（本体価格）

9. 事前、事後に受講してほしい講義等

【事前に受講してほしい講義等】

【事前に受講してほしい講義等】

10. 提出課題など

レポート

11. 評価基準

出席 30%、レポート 20%、定期試験 50%

12. 学生へのメッセージ、受講生への要望

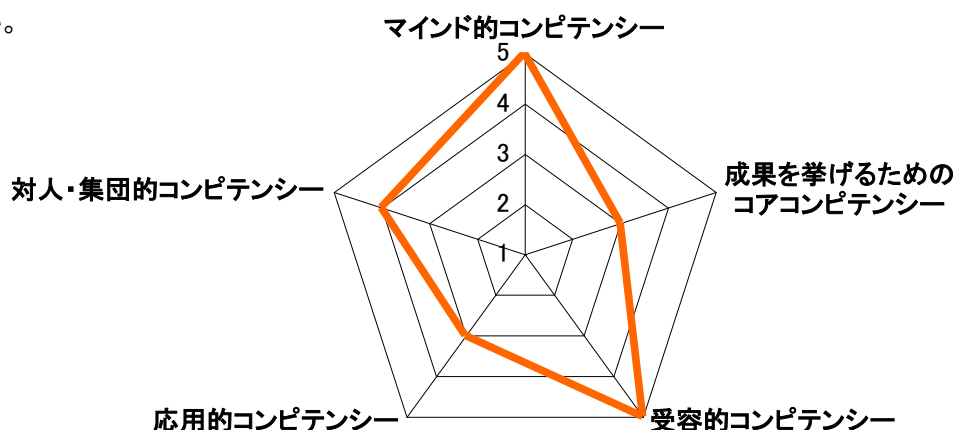
13. 参考（ホームページ、オフィスアワー等）

【授業計画】

講義番号	主題	内容
第1回	ガイダンス	授業の概要、進め方、評価の方法など
第2回	人間論 1	人間とは何か
第3回	人間論 2	死・殺人・人助け
第4回	ボランティア論 1	ボランティアの哲学的考察
第5回	ボランティア論 2	ボランティア経験
第6回	心理論	アイデンティティの確立とボランティア
第7回	ライフデザイン論	生涯学習としてのボランティア
第8回	市民論・教育論	公共と社会貢献、NPOとNGO、個人主義と利己主義、シティズンシップ教育、ボランティアとボランティア教育
第9回	企業論・日本人論	CSR、企業の社会貢献、武士道思想と社会貢献、実業と社会貢献
第10回	国際論 1	世界のとらえ方、国際協力の在り方
第11回	国際論 2	世界の紛争とその背景
第12回	国際論 3	世界の貧困、貧困と教育、保健衛生と感染症、貧困の背景
第13回	国際論 4	国際協力の現実
第14回	地球環境論	地球温暖化、開発の思想的背景、持続可能な社会への取り組み
第15回	テスト	

【コンピテンシー】

本講義を通して身につけることが期待されるコンピテンシーは、以下のグラフを目安にしてください。



コメント

本講義では、特に「マインド的コンピテンシー」と「対人・集团的コンピテンシー」の向上を目指す。社会貢献意識や倫理意識の醸成、対人関係力の向上に力を入れる。